

国の75兆円景気対策から

帯広市は 55億2800万円

経済・雇用・生活対策などに使われます!

①地域活性化・生活対策臨時交付金関係 (9億2900万円)

- ◆学校リニューアル改修 3000万円
- ◆小中学校校舎の耐震二次診断 4233万2千円
小学校：大空・明星・緑丘・若葉・稲田・東・北栄
西・柏・広陽・川西・広野
中学校：南町・西陵・第二・第四・第七・第八
川西・大空・清川
- ◆啓西小学校屋体改築実施設計 2164万円
- ◆第一中学校屋体改築実施設計 2116万円
- ◆大空小学校屋体耐震改修 5926万円
- ◆大空中学校屋体耐震改修 6308万円
- ◆道路新設・特殊舗装工事 1億7000万円
- ◆はしご村消防ポンプ自動車整備 2500万円
- ◆保育所関係の施設修繕 382万3千円
- ◆大正トレセンほかコミセン関係の設備修繕 570万円
- ◆若葉小学校屋体改築費 3億7800万
- ◆文化ホール舞台改修・帯広の森高圧ケーブル改修 7920万円 他



②その他の景気対策予算 (帯広市分 約45億9900万円)

- ◆農業生産体制強化確立事業
川西農協穀類乾燥調整貯蔵施設 13億3400万円
大正農協馬鈴薯選別施設 1億6900万円
- ◆介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金 7895万円
- ◆障害者自立支援対策臨時特例交付金 3638万円
- ◆緊急雇用創出事業(緊急雇用創出基金) 7166万円
- ◆道路照明灯省エネ化(総額) 1億1300万円
- ◆定額給付金・子育て関係 27億5000万円 他



生活者の味方！女性の味方！子育ての味方！

①定額給付金が実施されました！

- ◆帯広市民16万9631人に
25億5769万8千円が支給！
- ◆1人1万2千円、65歳以上・18歳以下の方は2万円
- ◆申請締め切りは9月30日です。
- ◆プレミアム商品券 総額4億円発売（完売）
10,000円で11,000円分使える商品券



②妊婦検診 14回分を助成拡大！

- ◆母子手帳交付時に「妊婦一般健康診査受診票」を
14枚（51,030円分）発行します。
- ◆年齢制限なしに超音波検査を1回から6回へ拡大。
1回当たり5300円×6回＝31,800円分
- ◆里帰り検診（道内外）の場合も同様に助成されます。
- ◆帯広市ではおよそ1430人分で1億1844万円の予算。



③子育て応援特別手当を支給！ 1人当たり年額3万6千円

【平成20年度予算分】

第2子以降で平成14年4月2日～17年4月1日迄に
生まれた子どもさんを持つ家庭に支給（単年度）
帯広市は2400人で8640万円

【平成21年度予算分】（予定）

第1子以降の子どもさんから支給対象になります。
平成15年4月2日～18年4月1日の間に生まれた
子どもさんを持つ家庭に支給（単年度）
帯広市はおよそ4300人で1億5480万円



④出産一時金が42万円に拡充！

一時金38万円が10月から42万円に！
（出産事故保険費用3万円含む）
帯広市の年間出生数は およそ1400人

⑤女性特有のがん対策が充実！

乳がん・子宮頸がんの検診に
無料クーポンが配布されます。

乳がん 40、45、50、55、60歳の女性
子宮頸がん 20、25、30、35、40歳の女性